

令和4年度第2回学校関係者評価委員会

日時 令和5年2月16日(木)

13:45～15:00

場所 串木野高等学校校長室

1 委員 当日の出欠

串木野高等学校同窓会長	久木野親志	○
串木野高等学校PTA会長	宇野 秀尚	○
いちき串木野市立串木野中学校長	森本 信一	○
串木野日置法人会広報委員長	二町 一成	○
総務省行政相談委員	東 節代	○

2 学校職員の出席者

校長 教頭 事務長

教務部主任 進路指導部主任 生徒指導部主任 保健部主任

3 内容

- (1) 校長挨拶
- (2) 委員及び学校職員紹介
- (3) 学校概況説明
- (4) 質疑応答(意見交換を含む)

4 委員からの御意見等

- ・串木野学発表会は非常に良かった。市内の産業界も注目してくれ、地域から認められる学校となりつつある。ぜひ続けていただきたい。
- ・中学校でも不登校生が増えている。高校には行きたいが、学力が厳しい。生活リズムを整えさせ、学力を伸ばす手立てができる学校として特徴を出すことも必要ではないか。
- ・特進コースのあり方について、以前は入学後すぐに選択させていたが、生徒の様子を見ながら選択の時期を見直した。学力と進路希望の差異が大きい生徒もいる。国公立大学を目指す生徒への指導体制はできている。

- ・スマートフォンの使用について，中学校でも指導に苦慮している。表に見えづらいところがあり，指導が難しい面がある。現在本校では大きなトラブルは発生していない。保護者よりも生徒たちの方が取り扱いに長けており，なかなか知識がおいつかない。
- ・校則見直しについて，議論をしていく必要がある。生徒指導提要が改訂され，校則等のあり方も検討していく時期にきているようである。
- ・学校に興味をもっている方が，ホームページなどにアクセスして本校の情報を収集している。いろいろな方法でホームページの紹介をしてほしい。